

# 大津市歴史文化基本構想

令和元年（2019）12月  
大津市教育委員会



# 序

日本一の琵琶湖と緑の山々に囲まれた大津市には、豊かな自然の中で、古くから歴史の表舞台を飾った数々の歴史文化遺産が所在し、国指定文化財の件数は、京都市、奈良市について、全国第3位を数えます。その一方で、文化財指定は受けていないものの、地域の人々によって、長年にわたり大切に守り続けられてきた貴重な歴史文化遺産も数多く存在します。しかしながら、社会構造や価値観の変化により、その価値が評価されることもなく、失われていく現状があります。

本書は、このような大津市内に所在する歴史文化遺産を、指定・未指定にかかわらず、周辺環境も含めて将来にわたって保存・活用を進めていくための構想であり、長期的な視点にたって歴史文化遺産を保存・活用するためのマスタープランとして策定したものです。令和の時代を迎えた今日、市民と行政をはじめとする様々な関係者が協力し、歴史文化遺産を後世に伝えてゆくことの重要性はますます高まっており、本構想がその一助となることを、切に望みます。

最後に、本構想の策定にあたり、ご尽力いただいた大津市歴史文化基本構想策定検討会議のメンバーの皆様、さまざまなご意見を寄せていただいた市民の皆様、本書の編集にご協力をいただいた皆様に、心からお礼を申し上げます。

令和元年 12 月

大津市教育委員会

## 例 言

1. 本書は、平成 29～31 年度に策定作業を実施した大津市歴史文化基本構想報告書である。
2. 策定にあたっては、大津市歴史文化基本構想策定検討会議を設置し、検討を行なった。
3. 本構想の策定は、文化庁地域文化創生本部広域文化観光・まちづくりグループ、滋賀県教育委員会文化財保護課の指導を受けながら実施した。
4. 本書の執筆、図の作成は、株式会社スペースビジョン研究所、大津市教育委員会文化財保護課が共同で行い、編集は大津市教育委員会文化財保護課が行った。
5. 本書における「地域区分」は都市計画マスタープランによる 7 地区の区分を示す。なお、資料編で複数の「地域区分」や「学区」（「小学校区」）にまたがる場合、最初の地域のみを示した。
6. 本書で使用している写真、図版について、特に明記がないものは大津市教育委員会文化財保護課、大津市歴史博物館、市関係部局による撮影および所蔵による。
7. 本事業は文化庁による平成 29 年度文化遺産総合活用事業（歴史文化基本構想策定支援事業）、平成 30 年度文化遺産総合活用事業（文化財保存活用地域計画等作成支援事業）、平成 31 年度地域文化財総合活用推進事業（文化財保存活用地域計画等作成支援事業）の助成を受けて実施した。

# 目 次

## 序 例言

1	大津市歴史文化基本構想の策定にあたって	1
1-1	構想策定の背景・目的	1
1-2	構想の位置づけ	2
1-3	構想策定の経緯・体制	4
1-4	用語の定義	5
2	大津市の概況	7
2-1	社会環境	7
(1)	位置	7
(2)	土地利用	7
(3)	人口・世帯数等	9
(4)	行政単位の変遷と地域区分	10
(5)	産業	12
(6)	交通網	14
(7)	法規制等	16
(8)	まちづくりに関する市民の意識	26
2-2	自然環境	27
(1)	地形・地質	27
(2)	気候	32
(3)	動植物	32
3	大津市の歴史文化	39
3-1	大津市の歴史	39
(1)	先史（新生代・旧石器時代・縄文時代・弥生時代・古墳時代）	39
(2)	古代（飛鳥時代・奈良時代・平安時代）	40
(3)	中世（鎌倉時代・南北朝時代・室町時代）	42
(4)	近世（安土桃山時代・江戸時代）	45
(5)	近代（明治時代・大正時代）	47
(6)	現代（昭和・平成）	50
3-2	大津市の歴史文化遺産	53
(1)	世界遺産	53
(2)	指定等文化財	53
(3)	指定等を受けていない歴史文化遺産	70
3-3	歴史文化の保存・活用の取り組み経緯	71
(1)	保存	71

(2) 調査・研究	73
(3) 活用	75
3-4 大津市の歴史文化の特徴	77
(1) 遺跡が語る歴史文化	77
(2) 信仰が生み出した歴史文化	77
(3) 琵琶湖と暮らしをめぐる歴史文化	78
(4) 道でつながる歴史文化	78
(5) 自然とともにつくる歴史文化	79
(6) 文学につづられる歴史文化	79
3-5 歴史文化の保存・活用に関する課題	80
<b>4 歴史文化の保存・活用の目標と方針</b>	<b>81</b>
4-1 歴史文化の保存・活用の目標	81
4-2 歴史文化の保存・活用の方針	83
(1) 歴史文化の保存	84
(2) 歴史文化の活用	86
(3) 保存・活用のための仕組みづくり	87
<b>5 歴史文化の保存・活用の具体方策</b>	<b>89</b>
5-1 歴史文化の保存・活用の進め方	89
5-2 市域全体の取り組み	90
(1) 各主体による役割の認識と取り組みの実践	90
(2) 主体間の連携に向けた取り組み方策	91
(3) 「(仮称) 大津歴史文化市民遺産制度」の検討	91
(4) 市による具体的な施策(重点実施計画1)	92
5-3 関連文化財群設定等の戦略的取り組み	93
(1) 関連文化財群による歴史文化の戦略的な保存・活用の推進	93
<b>【大津市の関連文化財群】</b>	
I. 遺跡が語る歴史文化	
1 原始・古代の暮らし	96
2 渡来人の足跡	100
3 大津宮と近江国府	104
II. 信仰が生み出した歴史文化	
4 鎮護国家と仏教文化	108
5 浄土信仰の展開	112
6 祭礼文化と庶民信仰	116
III. 琵琶湖と暮らしをめぐる歴史文化	
7 水運とともに歩む町	120
8 水城と町の繁栄	124
9 琵琶湖の暮らしと生業	128
IV. 道でつながる歴史文化	
10 東海道と大津宿	132
11 北国との交流の道	136
12 山越の道と参詣の道	140

V. 自然とともにつくる歴史文化	
13 水と技.....	144
14 里山の暮らしと生業.....	148
VI. 文学につづられる歴史文化	
15 歌と物語.....	152
(2) 重点的な施策展開の方策.....	156
(3) 市による具体的な施策（重点実施計画2）.....	157

## 資料編

資料－1 指定等を受けていない歴史文化遺産.....	資料－1
(1) 寺社.....	資料－1
ア 寺院.....	資料－1
イ 神社.....	資料－11
(2) 建造物.....	資料－16
ア 寺院建築.....	資料－16
イ 神社建築.....	資料－20
ウ 住宅等.....	資料－22
エ その他建造物.....	資料－26
(3) 石造物.....	資料－29
ア 道標.....	資料－29
イ 石碑.....	資料－34
ウ その他石造物.....	資料－40
(4) 無形民俗.....	資料－44
ア 祭礼・行事.....	資料－44
イ 伝承.....	資料－51
(5) 遺跡.....	資料－57
ア 埋蔵文化財包蔵地.....	資料－57
イ 古道.....	資料－66
ウ その他遺跡・旧跡.....	資料－68
(6) 名勝地・自然環境.....	資料－71
ア 庭園.....	資料－71
イ 樹木・樹林.....	資料－73
ウ その他名勝地・自然環境.....	資料－76
(7) 文化的景観.....	資料－78
資料－2 指定等文化財と関連文化財群の対応.....	資料－80
資料－3 関係資料一覧.....	資料－91